

17日運行中止 (29日の天候不良)



PCルーターの接続中

→ 春

6/15

1600~ 屋外作業会議 (本(費用金))

DSU 5補成. 5次筆及との交付等12/12

イラク復興支援群活動報告

→ 空の運行状況(27/26) 177

18. 6. 13

イラク復興支援群

報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 報 (18年6月13日)

◎ サマーワ主力

○ 人員・武器・装具異状なし

○ 警備態勢：[REDACTED]

◆ 医療

－ムサンナ県医師に対する指導者養成教育（宿営地）

別紙第1「ムサンナ県医師に対する指導者養成教育」

－外務省等との調整

◆ 学校等の公共施設の復旧・整備

・ 学校の改修：

－2カ所（サマーワ、ルメイサ）での役務作業

・ 道路の改修：

－3カ所（サマーワ×3）での役務作業

・ PHCの改修：

－3カ所（サマーワ×3）での役務作業

・ 給水関連施設の改修：

－ルメイサ浄水場完成点検（ルメイサ）

別紙第1「ルメイサ浄水場完成点検」

－8カ所（サマーワ×2、ヒドル、ワルカ×2、ルメイサ×2、ルメイサ～サマーワ間）での役務作業

・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：

－ヒドルユースセンタースポーツコート完成点検（ヒドル）

別紙第2「ヒドルユースセンタースポーツコート完成点検」

－2カ所（サマーワ、ヒドル）での役務作業

・ 燃料関連施設の改修：

－1カ所（サマーワ）での役務作業

全 報 (18年6月13日)

○ 宿営地関連施設の整備

・ 宿営地散水

・ ゴミ回収

・ 尿尿汲み取り

・ 環境維持作業

・ 冷凍・冷蔵コンテナメンテナンス

・ コンテナ整理

・ #1ゲート及び#3ゲート発電機整備

○ 6月13日現在の雇用人員

計453名（累計：474、387名）※ 細部別表「雇用者」参照

○ その他（特記事項）

・ MNC-1副司令官（[REDACTED]）が、サマーワ宿営地を来訪

別紙第2「MNC-1副司令官（[REDACTED]）、サマーワ宿営地来訪」

・ 供与RO浄水機により給水車延べ26両に対し約352t（約78,222人分）が配水された。

6月13日まで計約75,556t（約16,790,222人分）配水（4.5リットル/人・日換算）

全 日 (18年6月13日)

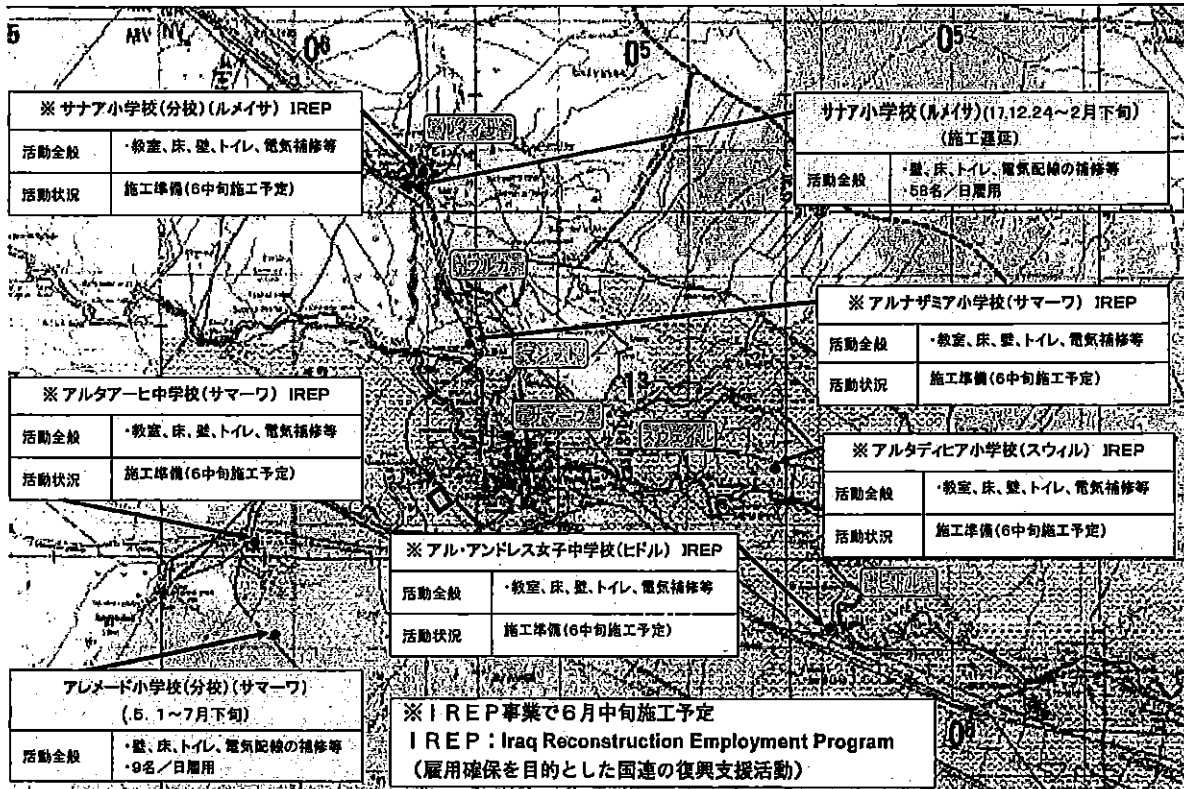
- ◎ クウェート分遣班
 - ・ CFLCC調整
 - ・ 本邦後送品後送準備
 - ・ ナビスタ国境通過支援
 - ・ コンテナ積載点検
 - ・ キャンプバージニアにおける物品管理
 - ・ 大使館連絡調整会議
- ◎ バクダッドLO
 - ・ 連絡調整及び情報収集
 - ・ モントーリ少将サマーワ訪問同行
- ◎ バスラLO
 - ・ 情報要求対応及び定例情報収集
 - ・ 定例会議出席
- ◎ スミッティLO
 - ・ 情報要求対応等
 - ・ 各種業務調整等
 - ・ 各種ミーティング等
- ◎ クウェート大使館LO
 - ・ 連絡調整及び情報収集

別表

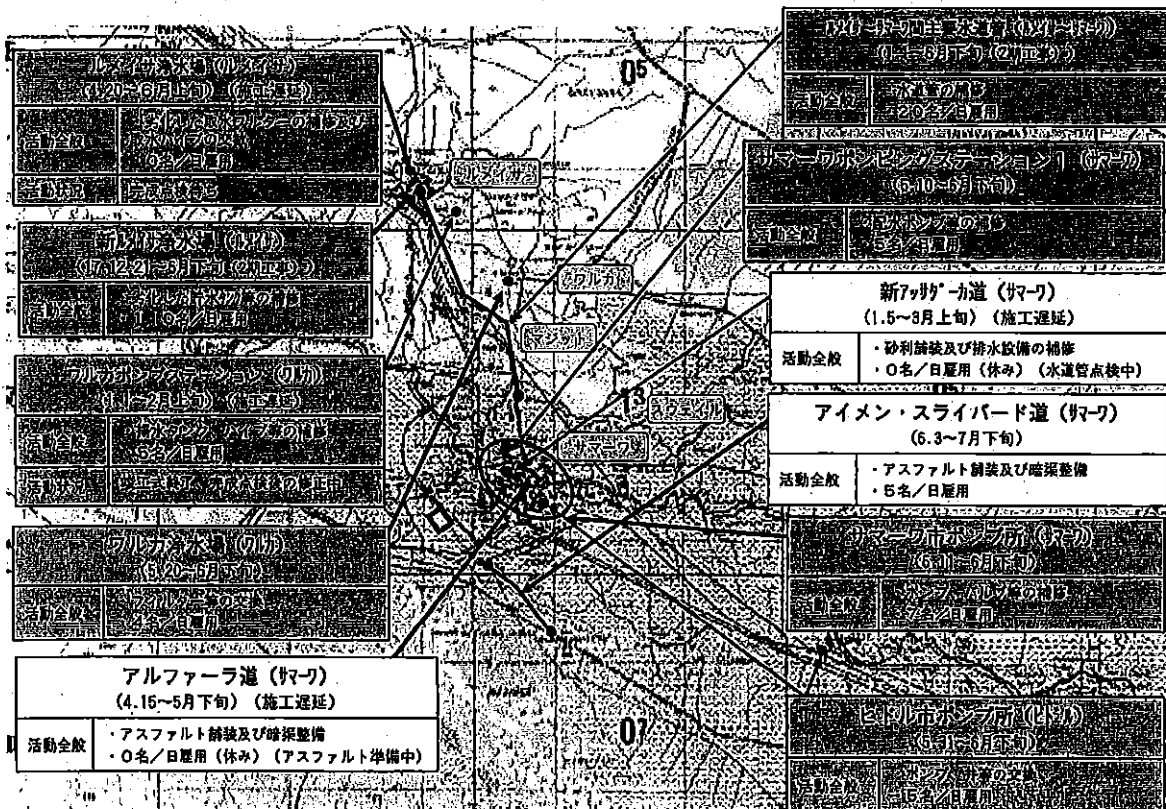
別表 別用者 (18年6月13日)

区分		人員数(名)	小計(名)	合計(名)
宿営地外役務	医療	24	271	453
	学校修復	67		
	道路補修	5		
	青年・スポーツ・女性	16		
	給水関連	156		
	燃料	3		
宿営地内役務	通訳	64	182	
	警備	40		
	給仕	1		
	ゴミ処理	3		
	し尿処理	3		
	清掃	3		
	エンジニア	2		
	タクシー	25		
	床屋	2		
	弁護士	2		
	アドバイザー	1		
	電気工等	3		
	調査員	8		
耐弾性強化施設補修	20			
コンテナメンテナンス	5			

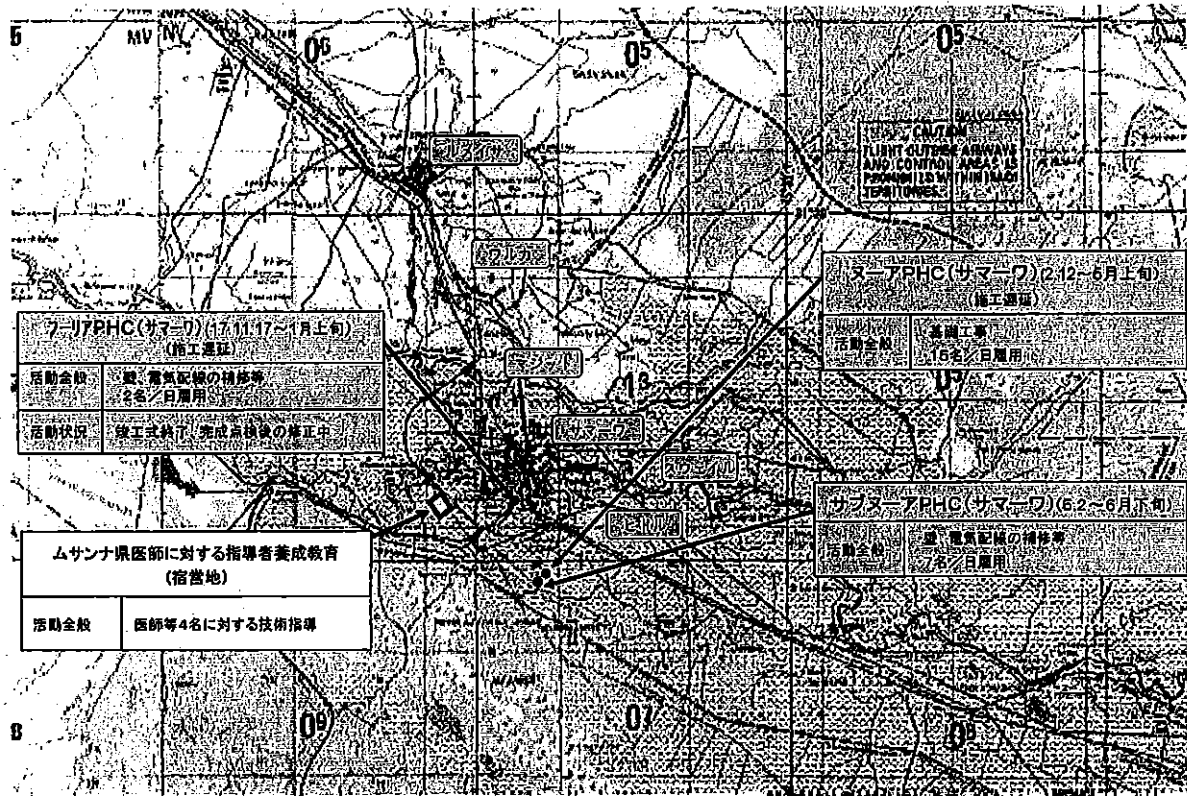
自国人道復興支援活動(補修等)の概要(18年6月13日成果/学校)



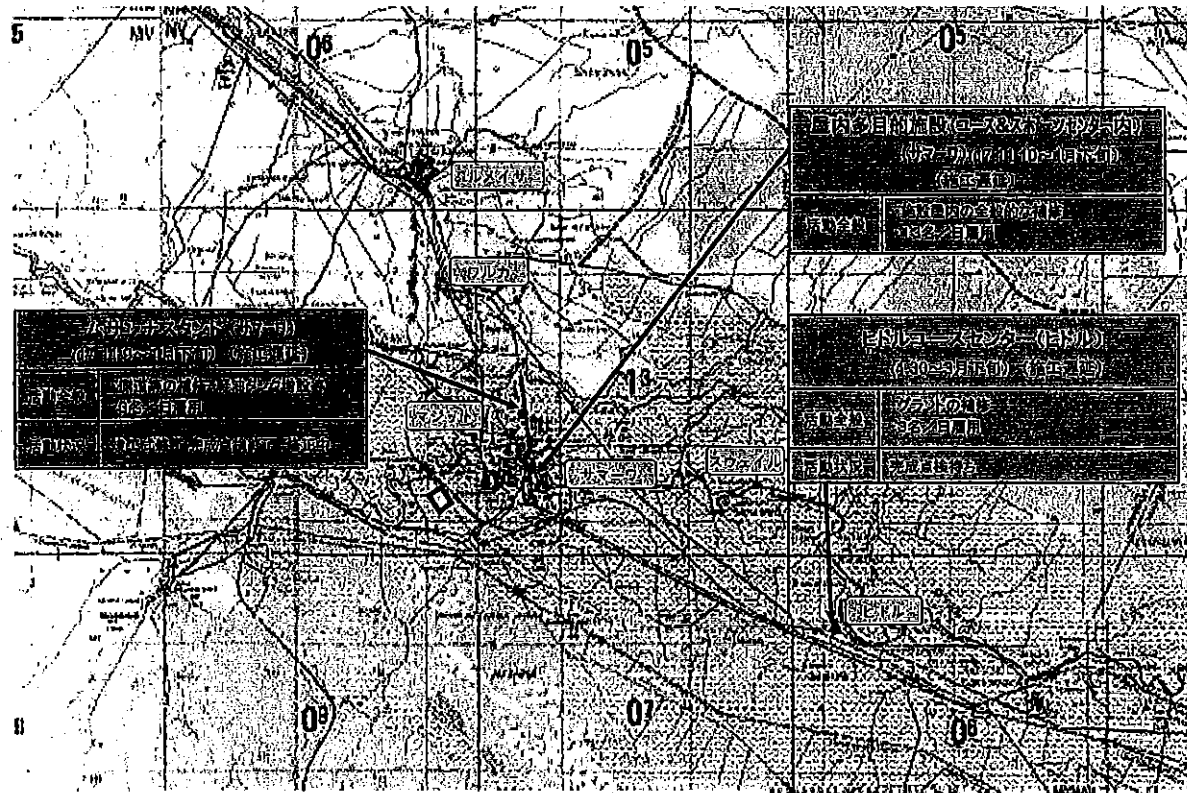
自国人道復興支援活動(補修等)の概要(18年6月13日成果/道路/給水関連施設)



陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(18年6月13日成果/PHC等)



陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(18年6月13日成果/青年・女性・福祉・清掃事業等)



上段:増人員数
下段:減人員数

人員現況

区分	所属人員	サマワ			クウェート			バクダット			バスラ			キャンプ・アフリジャン			タリル		国外		国内		(備考) 総員の数化及び 増減人員の变化
		定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員		
10次支援部	481	481	0	481	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	481	0	0		
10次警務派遣隊	10	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0		
業務支援隊 5次要員	109	74	0	74	25	24	5	0	6	4	4	1	0	1	0	1	0	0	109	0	0	SM (タリル)	
業務支援隊 交替要員	18	12	0	11	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	18	0	0	(タリル)	
合計	618	577	0	576	31	30	6	0	5	4	4	1	0	1	0	2	0	0	618	0	0		

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む

本日のTV電話使用者数:0名、FOMA使用者数: 29名 187分(10次群TV電話合計:0名、FOMA合計:644名)

装備の現況 (車両等)

項目	車 両																	計		
	小型	中型	救急	軽甲	高機	WAPC	業4	マイクロ	施設	水タンク車	燃料タンク	冷凍車	セミトレ	大型	特大	浄水セット	重レッカ		溶接車	修理車
IQ	サマワ	12	10	2	51	19	6	1	22	6	4	3	2	23	8	3	2	1	2	177
	シャイバ																			
	バスラ					1														1
	タリル																			
	バクダット																			
計	12	10	2	51	20	6	1	22	6	4	3	2	23	8	3	2	1	2	178	
KW	キャンプVA	2			10	1	1	2	1	1	1	2	14	1	1					38
	キャンプアフリジャン																			
	計	2			10	1	1	2	1	1	1	2	14	1	1					38
総計	14	10	2	61	21	7	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	216	

装備の現況（武器）

項 目		武 器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマーフ							
	シャイバ							
	バストラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンブVA							
	キャンブアリフジャン							
	計							
総 計								

装備品等の可動・不可動の状況①

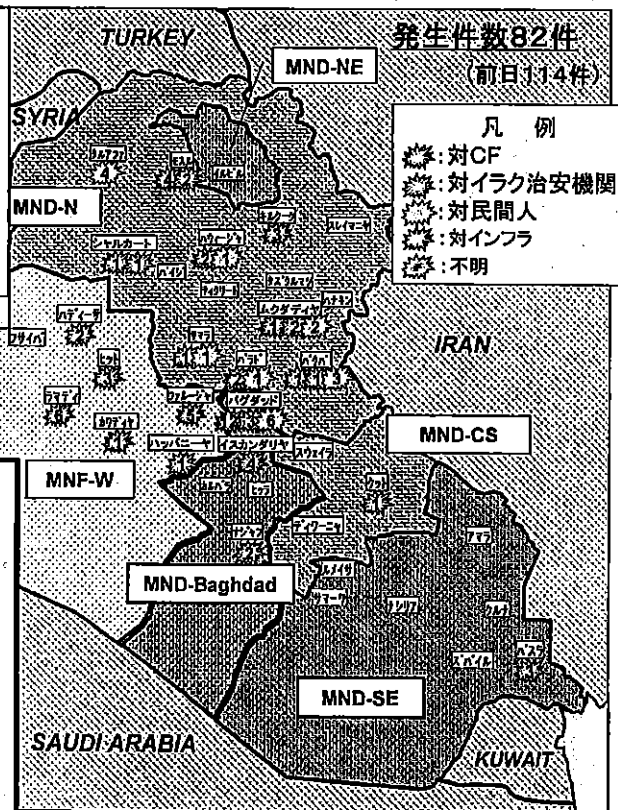
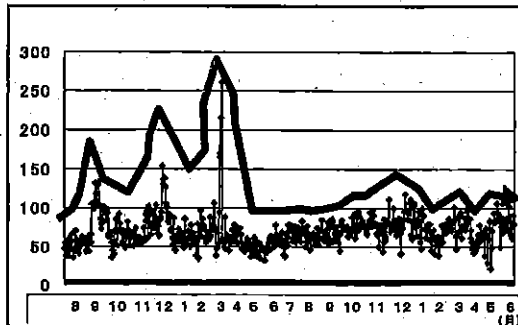
項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	216	214	1	1	冷凍冷蔵車×1 エンジン不良	部品待×1
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	5	0	3		
コンテナスキャナー	2	1	0	1		
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	95	20	26	49	レギュレータ等不良×20 オイルセンサー不良×4 シリンダ破損×2	部品待×25
発動発電機(25kw)	67	39	11	17	ガバナ等不良×10 ノズル不良×1	部品待×11
発動発電機(60kw)	59	48	4	7	噴射ポンプ不良×2 ピストン不良×1 ファン不良×1	部品待×4
発動発電機(180kw)	17	15	2	0	ガスケット損傷×1 エンジン不調×1	部品待×2
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	エンジン不良×1	後送待×1

装備品等の可動・不可動の状況②

項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考	
浄水セット	官品	4	3	1	0	制御盤不良×1	部品待×1
	民生	2	2	0	0		
遠距離監視装置	昼用						
	夜用						
近距離監視装置							
近距離暗視装置(V7)							
微光暗視装置(V3)							
空中監視装置							

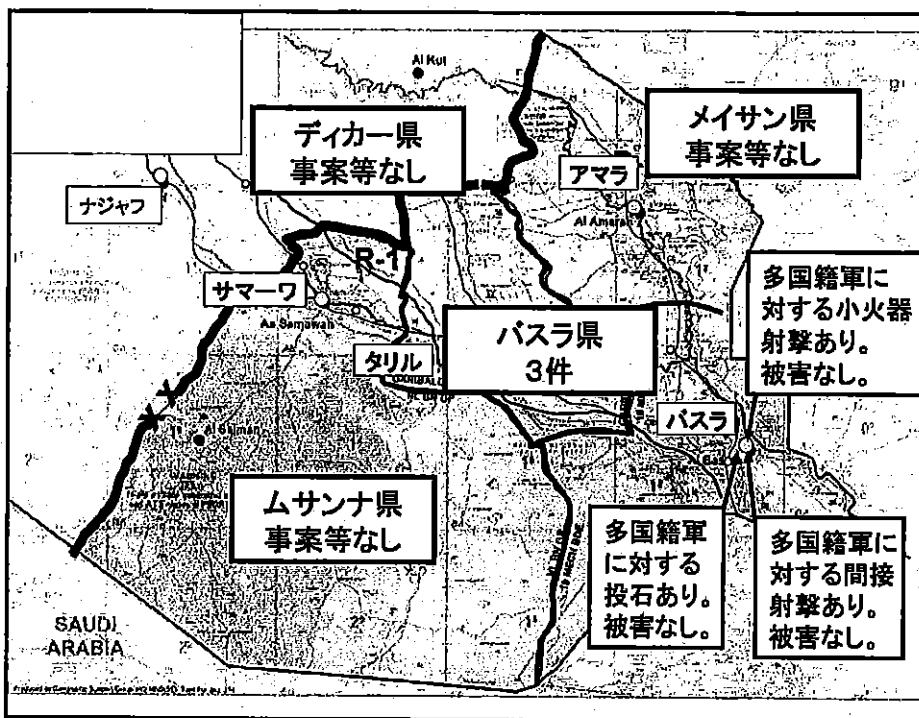
事案等の発生状況(12日0700~13日0700)

注 意



- ☆ 全般としてイラク全土の不安定な情勢変化なし。
- ☆ 細部発生状況
 - 時期
基地等: 昼夜間関係なし。
移動部隊等: 昼夜間関係なし。
 - 手段
基地等: 砲撃(迫撃砲、ロケット)主体
移動部隊等: 小火器、RPG、即製爆弾主体
 - 地域別状況: バグダッド地域を中心とする中部一帯及び西部で活動活発
中南部及び南東部地域: 比較的安定、但し油断できず。

事案等の発生状況(12日0700~13日0700)



以外を標的とする襲撃等について



【概要】

- 6月8日、イラク陸軍の不発弾処理部隊が20個のEFPと3個のクレイモアからなる一連のIEDを回収。このIEDは、バスラ市のルート・スクエアー上に8カ所に分けて設置され、一度に多くの多国籍軍兵士の殺傷を企図したものと推察。有線起爆方式のIEDは、半径100m以内を殺傷可能な強力なもの。
- 本事案における注目点は、ルート・スクエアーがデンマーク軍の補給幹線であり、これらの EFP が主として [] を標的に仕掛けられたと見られること。
[] を標的とする今回のIEDを設置した犯人は、大規模な被害を生起させてマスメディアの注目を集め [] に部隊撤収の圧力をかけようと企図していた可能性。
- 今回回収されたIEDと類似したIEDを使用した事案として、6月5日、ディカー県において発生した [] を標的としたIEDによる伏撃事案がある。本事案では、[] 兵士1名が死亡。
デンマーク軍とイタリア軍を標的とした両ケースより、大規模な部隊の派遣国である [] 以外の派遣国を対象とする攻撃を行い、これらの派遣国に撤収の圧力をかけようとする動きがある可能性。
今後も、EFPによる類似の攻撃がイラク南東部で発生する可能性。

○ [] を標的とした6月5日の事案は、[] 以外を標的とする襲撃を企図すると思われる勢力が隣県のディカー県まで進出している可能性を示唆。
ディカー県からムサンナ県へテロの戦術・技法が伝播する可能性もあり、[] 以外を標的とするこの種テロがムサンナ県内においても行われる可能性があるため、活動間の警戒を引き続き厳重に実施する必要。

イラク全土の全般情勢評価(6.13)



(6月10日以降変更なし)

区 分	内 容	備 考
全 般	<ul style="list-style-type: none"> ●バグダッド中心に北・西部において多国籍軍・イラク治安部隊に対する攻撃継続 ●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性 ●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性 ●シーア派とスンニ派間の宗派間対立が継続 	<p>8/26追加 8/8追加 6/8修正</p>
スンニ過激派 国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> ●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安部隊・イラク移行行政権)を継続(急激な過激化への兆候はなし) ●アンサル・スンナとザルカウィ勢力の共闘が変化する可能性 ●ザルカウィ関連勢力の活動が変化する可能性 ●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける ●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続 	<p>6/8修正 6/8修正</p>
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●政治路線の継続。サドル派中央の意向に従う様に各地のサドル市民兵の再構築を企図 	<p>6/8修正</p>
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ●宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引) 	<p>9/1追加</p>

イラク南東部の全般情勢評価(6.13)



(6月10日以降変更なし)

区 分	内 容	備 考
全 般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定だが、多国籍軍・イラク治安部隊等への攻撃が発生 ●バスラ県、メイサン県に所在した簡易爆弾技能者がディカー県に流入し、活動している可能性。さらにこの一部がムサンナ県にも流入した可能性 ●バスラ県、メイサン県、ディカー県に加えてムサンナ県においても簡易爆弾による攻撃が発生 ●バスラの不安定な治安情勢は継続する可能性 <ul style="list-style-type: none"> ・シーア派とスンニ派間の宗派間対立が継続 ・多国籍師団(南東部)等が継続する治安維持作戦に対する反発から、簡易爆弾、間接射撃による攻撃が継続する可能性 	<p>5/5修正 5/12修正 5/12修正 6/8修正</p>
スンニ過激派 国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> ●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●サドル派中央の意向に従わない一部の勢力が存在 ●地方選挙に向けサドル派民兵とバドル組織との緊張が高まる可能性 	<p>6/8修正 1/14追加</p>
MSR/ASR	<ul style="list-style-type: none"> ●簡易爆弾、小火器射撃、友軍相撃、カージャック、ロードスパイク等が発生 	<p>6/8修正</p>
タリルAB	<ul style="list-style-type: none"> ●経路上の簡易爆弾や小火器射撃等、航空基地への間接射撃、航空機に対する対空攻撃の可能性 	<p>9/30追加</p>

ムサンナ県の全般情勢評価(6.13)-1



(6月8日以降変更なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定、しかしながら油断は出来ず ●イラク治安部隊の治安維持能力は逐次向上しており、県の治安権限移譲に向けてグリーンの評価を得ている。 ●簡易爆弾技能者が流入したおそれがあり、今後、爆発成形爆弾等の高性能な簡易爆弾を使用した攻撃が行われる可能性 	6/8修正 5/12追加
スンニ過激派 国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> ●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、他地域で活動するために一時的に滞在する可能性 	6/8修正
部族関連	<ul style="list-style-type: none"> ●宿营地警備等の雇用の増大、復興支援活動の誘致を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報 	2/20修正
デモ関連	<ul style="list-style-type: none"> ●5月以降の電力事情の悪化が、高値で推移する燃料代や気温の上昇と相俟って、デモや暴動が引き続き生起する可能性 	6/8修正

ムサンナ県の全般情勢評価(6.13)-2



(6月10日以降変更なし)

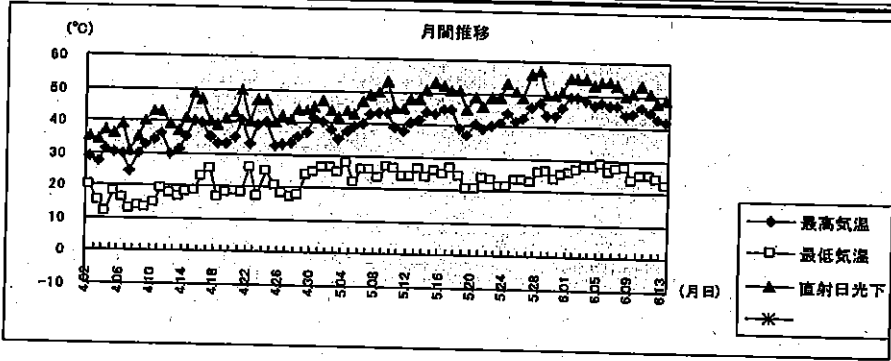
区分	内容	備考
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●地方選挙に向けサドル派民兵とバドル組織の緊張が高まる可能性 (サドル派民兵が支持獲得のため反多国籍軍姿勢を強める可能性) ●サドル派民兵はねっかえりが宿营地に対する間接射撃等による攻撃を行う可能性 ●県統合オペレーション・センター及び同周辺での活動、'Cooperative Zone'への立入及び周辺部での活動に関連して、英豪軍及び日本隊等に対するRPGを含む直射火器や簡易爆弾による攻撃が行われる可能性 ●5月13日に発生したサドル派民兵とイラク治安部隊の抗争に関連して、ナジャフのサドル事務所中央は、サマーワサドル事務所/サドル派民兵への統制の強化を図った模様。この動きに対して、ザルガニ師を中心とするサドル派民兵過激派は、勢力の盛り返しを企図し、多国籍軍等への攻撃やデモの組織化等を実施する可能性 	1/14追加 6/8修正 6/8修正 6/4修正

現地の気象情報

報告内容

明日の日の出 : 0554(サマータイム)
 明日の日の入 : 2005
 明日の月齢 : 18.1
 明日の月出没 : (出13日2255~没14日0810)
 本日の天候 : 晴れ
 本日の気温 : 最高42.1℃最低22.6℃
 : 最高49℃(直射日光下)
 本日の平均湿度 : 19.2%

気温・湿度推移(サマータイム)



1989年6月14日(水)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等・[場所]	車両
J1	群長の行動	0730 0755	統幕長報告	
		0800 0810	群朝礼	
		0815 0830	デイリーミーティング	
		0830 0930	PJ	
		1000 1030	TV会见(新潟県知事)	
		1030 1300	宿営地内勤務	
		1300 1340	第4週週間作戦計画報告(仰指) [旧作戦室]	
		1340 1445	宿営地内勤務	
		1445 1500	活動命令(案)について(仰指)	
		1500 1600	15日行動証明について(仰指)	
		1605 1635	作戦会議	

18年6月14(水)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等・[場所]	車両
J2	業務支援隊長の行動	0745 0800	隊朝礼	
		0800 0810	群朝礼	
		0815 0830	デイリーミーティング	
		0830 0930	PJ	
		0930 1300	宿営地内勤務	
		1300 1340	第4週週間作戦計画報告(仰指)(旧作戦室)	
		1340 1540	宿営地内勤務	
		1540 1600	CIMICミーティング	
		1605 1635	作戦会議	
		1635 1655	隊ミーティング	
		1930 2000	外務省との定例ミーティング	
Jx	タリル現地調整	0800 1600	現地調整(タリルAB)	

18年6月14(水)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等・[場所]	車両
J201	GRF(A)	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
J202	GRF(B)	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
S6☆	役務警備員配置	14日 1130~ 1930~ 15日 0530~	宿営地~運河警戒位置~宿営地	
S11☆	警衛	[REDACTED]	警衛	[REDACTED]
		[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
S12☆	浄水活動(運河)	0730~1000	大量送水システム点検・始動	LAV(HS)×1 LAV(G)×1
S13a	宿営地内工事、作業	0830~1600	宿営地散水	

18年6月14(水)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等・[場所]	車両
S13b	宿営地内工事、作業	0830~1600	ゴミ回収	
S13c		0830~1600	尿尿汲み取り	
S13d		0830~1600	環境維持作業	特大型(E)×1
S13e		0900~1600	冷凍冷蔵コンテナメンテナンス	
S13f		0900~1600	コンテナ整理 (Tレックス)	
S13g		0900~1600	コンボイ作業	
S13h☆		0900~1200	#2ゲート発電機整備	中型(HS)×1
S13i☆		1300~1500	コンテナスキャナ点検・整備	LAV(HS)×1
S13j☆		0900~1500	外欄道整備	LAV(E)×1 LAV(G)×1 グレーダ(E)×1
S15		群主力の行動	0800 0810	群朝礼
	0810 1600		宿営地内活動	
	(1300~1630)		(兼軍との共同訓練)	
S16	空中監視活動	14日0830 ~ 15日0830	空中監視活動	

18年6月14(水)の活動予定

クウェート分遣班	バックダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> 本邦後送品後送準備 ナビスタ国境通過支援 キャンプバージニアにおける物品管理 	<ul style="list-style-type: none"> 連絡調整 情報収集 	<ul style="list-style-type: none"> 情報要求対応 定例情報収集 定例会議出席 	<ul style="list-style-type: none"> 情報要求対応 各種業務調整 各種ミーティング等 	<ul style="list-style-type: none"> 連絡調整 情報収集

作地会報(6-13-0315)

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項

—昨日のバグダット日誌に「MNF-I 最専任曹長 [REDACTED] がサマーワ訪問から戻り、非常に喜んでおられ、大変感心していた。バグダットでは日本隊の株が上がり、連絡班は鼻高々です。」という内容の記述があった。視察対応には、この様な効果もあり、LOの株が上がることで、我々サマーワの任務遂行も更に円滑になるので、しっかりやっつけていかなければならないと思う。本日もMNC-I 副司令官 [REDACTED] が来訪されるが、我々の任務の一部として認識し、しっかり対応せよ。

作地会報(6-13-1605)

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項

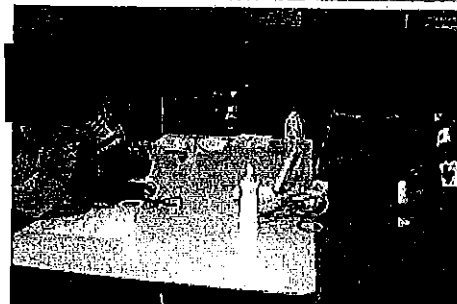
— [REDACTED] の来訪受けは、非常に上手くいった。関係者はご苦労さん。
 —ヒドルの活動部隊はまだ帰隊していないが、本日はルメイサとヒドルの任務を実施する事ができた。治安情勢は比較的安定しているものの、依然として電力、給水が厳しいという状況が続いているので、デモの発生が予想される。明日もサマーワ市内に入るので、デモの情報については、しっかり収集せよ。
 —明日の宿営地外活動は、予定通り準備せよ。

別紙第1

ムサンナ県医師に対する指導者養成教育



衛生隊による初期外傷処置要領の展示



ムサンナ県救急医療に関する研修の様子

ルメイサ浄水場完成点検



浄水場の外観



ポンプ室を確認する様子

2年分AC400V

ヒドルユースセンタースポーツコート完成点検

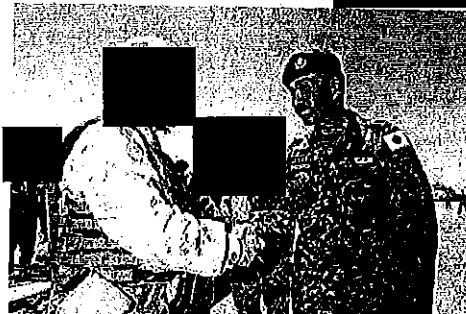


ハンドボール場を確認する様子

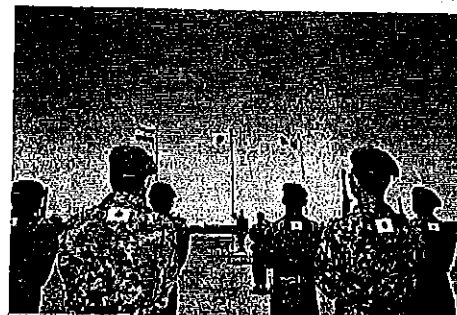


水準器で立て付けを確認する施設隊員

MNC-I副司令官()、サマーワ宿営地来訪



MNC-I副司令官と握手する群長



送り機銃の様子

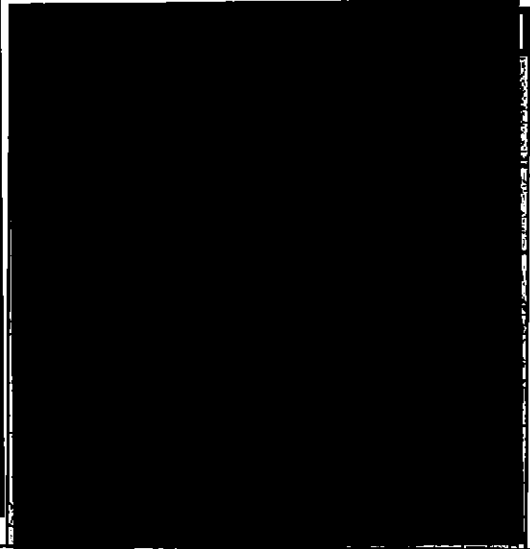
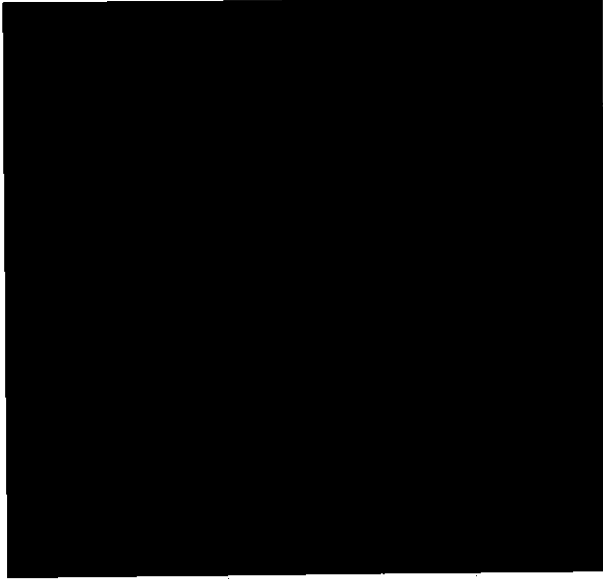


バグダッドLO日々業務報告(6月13日1830)

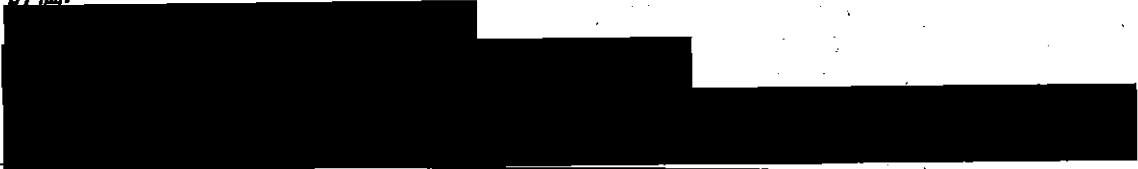


区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威情報 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは、バグダッド及びモスルは、ラマディは
2 特記事項	
3 本日の業務	(1) 情報収集及び連絡調整 (2) サマーワ訪問同行
4 明日の予定	情報収集及び連絡調整
5 その他(備考)	

6月13日付JAM情報最新版(仮訳)

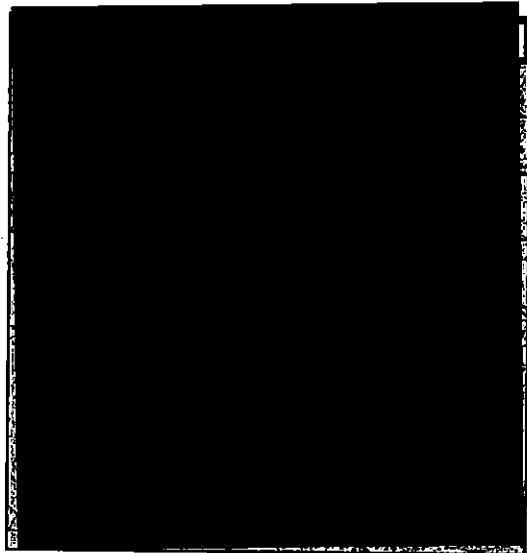
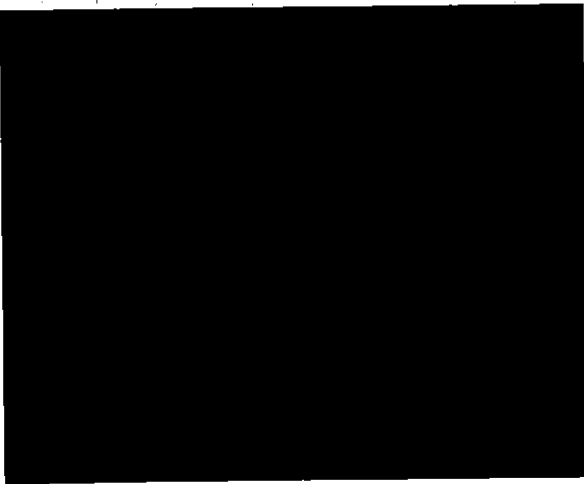


評価:



[Redacted]

JAM Update: 13 June



Assessment:



バグダッド 日誌 (6月13日)

○日本代表として

キャンプ・ヴィクトリーには20数カ国からの将兵が勤務している。そのほとんどの方が尊敬に値し、ともにイラクの復興という同じ志を持つに値する人ばかりなのだが、沢山の人がいれば中にはそうでもない方もいる。

「帽子を被らず、くわえタバコで歩く」「ピックアップ・トラックの荷台に乗って移動する。」「勤務時間になっても集合できない」「アイスクリームを食べながら外を歩く」、食堂では「列に待っている間につまみ食いをする」「ジュースを飲みながら歩く」等々、各国の国旗をつけた戦闘服を着てよくも恥ずかしくもないと、つい眉をひそめてしまう。

バグダッド連絡班は、一人一人が「日本代表」、「日の丸を背負う気概」をもって勤務している。

○ [] サマーワ訪問

本日、[] がMNC-I副司令官 [] 視察に同行してサマーワを訪問している。二人が不在となるとなかなか残っている方は大変なのだが、折角の機会であるのでよくサマーワを見てきて欲しいと思っている。バグダッド掃隊後の感想が楽しみである。



バスラLO日々業務報告(6月13日1900)

区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 [] [] (警戒態勢) : []
2 特記事項	[]
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : [] (3) 定例会議への出席 : 司令部朝・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議出席
5 その他(備考)	



バスラ日誌 (6月13日) -第140号(思えば遠くへ来たものだ)-

1 昨日の日豪決戦は、豪軍から日頃警護して頂いていることもあり、よい結果であったと前向きに考えよう。サマワでも日豪合同観戦されたそうで、気持ちよく帰って頂けたのではないだろうか。こちらでは、先日ラグビーで豪国チームが英国チームに勝った恨みもあるのか、英国軍人の殆どは日本側応援団、デンマークも日本側で、ホーム戦のようだった。(司令部の情報収集用画面で見たので、音声なしであり、応援と言っても地味なものだが。)アウェイの豪国将校の皆さんは不服そうだったが、勝負には勝って最後は御機嫌だった。「おめでとう」と言って握手をし、日本武士道の潔さを示したところ、敵もさるもので、日本チームにはすばらしい選手がたくさんいる、負けるかと思ったと言ってくれた。その後も、色々な方から、「残念だったね。」「最後はどうしてしまったんだ。」などと声をかけて頂き、傷口に塩を塗られるようではあったが、とてもありがたかった。答えは、『今日は残念だったが、我々はブラジルとクロアチアを倒すから大丈夫だ。』である。「ブレイブマン」と言われた。文字通り、勇敢だと認識すればよいのだろうか?それともちょっと無理だろうという意味だろうか?

世界一のチームに勝って、決勝トーナメントに行ければいいのだが。

2 一昨日未明に発生したメイサン県アマラにおけるメイサンバトルグループC中隊(英軍)と武装組織との衝突は0931人員及び全ての装備品を回収して収束した。オペレーションダリアス(逮捕掃討作戦)実施中の英軍部隊は、0220から0323にかけて断続的に小火器射撃を受け、0403以降RPGを含む攻撃に対して応戦した。0655重傷者を出したが、0657ヘリ・リンクスで救助し、0710にはIRT(事案対処チーム)に申し送り、直ちにシャイバに搬送、リンクスはトップカバーに復帰した。0715CAN(キャンプ・アブナジ)のIRTに代わって、SLB(シャイバ)IRTが要請を受け、0755、現地に到着している。一時はバグダッドからF-15が2機飛来する等、かなり緊迫した状況に陥ったようだが、0728もうお馴染みになった情報統制作戦オペレーションミニマイズも発令され、後車両回収を含む重要装備品(ECM等)の回収及び兵員の離脱を実施して0931事態は収束した。武装組織の損耗は、8名以上が死傷、英軍は重傷1である。本今朝会議において、師団長は一昨日の作戦を評価し、良い作戦であったと褒められた。事態への対応・処置に満足されたのだろうか。

バスラ4名、極めて健康。



スミッティLO日々業務報告(6月13日)

区分	内容
1 警戒態勢等	変化なし [REDACTED] Threat Level [REDACTED]
2 特記事項	特になし
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーワ市内等の治安情勢、デモ情報、英豪軍の情勢判断、サマーワ市西方(線路西道沿い)の不審物に関する情報、豪軍 [REDACTED] 関連情報等 (2) 各種業務調整等 J101・72関連(時間変更)、明日以降の豪軍支援要請関連、業支隊長・政策アドバイザー等キャンプスミッティ訪問関連(15日)、 [REDACTED] 訪問関連、CIMIC関連等 (3) 各種ミーティング等 英豪軍作戦会議参加
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	明日の射撃訓練 RANGE1: 英軍(小火器) 0800~1400

クウェート分遣班業務報告

18. 6. 13

全般	
<input type="checkbox"/> 国内情勢等: [REDACTED] <input type="checkbox"/> 人員・武器等: 異状なし <input type="checkbox"/> 人員報告: 所属人員24名、事故人員1名(サマーワ出張)、現在員23名	<input type="checkbox"/> 天候: 晴れ(砂塵) <input type="checkbox"/> 気温: 0700 35°C(42°C) 1100 42°C(60°C) ()は直射日光
本日の行動	
恒常業務・その他	
<input type="checkbox"/> CFLCC調整 <input type="checkbox"/> 本邦後送品後送準備 <input type="checkbox"/> ナビスタ国境通過支援 <input type="checkbox"/> コンテナ積載点検	<input type="checkbox"/> キャンプバージニアにおける物品管理 <input type="checkbox"/> 大使館連絡調整会議
明日の予定	
恒常業務・その他	
<input type="checkbox"/> 本邦後送品後送準備 <input type="checkbox"/> ナビスタ国境通過支援 <input type="checkbox"/> キャンプバージニアにおける物品管理	
その他	
<input type="checkbox"/> サマーワ出張 1名 [REDACTED]	

クウェートLO日々業務報告(6月13日1900)

区分	内 容	
警戒態勢等	警戒レベル [] 国内にテロ情報無し。 日本国外務省渡航安全情報(危険情報):クウェート全土「十分注意」(N/C)	
特記事項	なし	
本日の業務	大 使 館	CFLCC
	1 連絡調整等 (1) 連絡調整会議(分遣班、空自) 不測事態対処における認識の統一等 (2) 視察者対応準備 (3) 報道対応に関する調整等 2 情報収集 情報資料 1件	連絡調整等
明日の予定	1 連絡調整等 2 情報収集	
その他	なし	